

圏域の将来像

豊かな自然と歴史を織りなし、いきいきした交流を育む圏域づくり

I. 自然と調和し、誰もが安心して暮らすことのできる魅力ある環境の形成

- 1. 計画的な土地利用の展開と拠点市街地の整備の促進
- 2. 広域交流を促進する円滑な圏域交通体系の確立
- 3. 広域交流基盤としての情報通信基盤・情報通信システムの確立
- 4. 豊かな水と緑の環境の保全と活用
- 5. 安心して暮らすことのできる安全な環境の確保

- ・土地利用の基本方針に基づく広域的、計画的土地利用の展開
- ・広域的視点に基づいた拠点市街地の整備の促進
- ・郊外とバランスのとれた中心市街地などの整備の促進

- ・北陸新幹線新駅の整備促進
- ・国道8号バイパスなど幹線道路の整備促進
- ・JR、地鉄、コミュニティバスとの交通結節機能強化
- ・圏域内道路の整備促進

- ・CATVネットワーク網の利活用の推進
- ・デジタル化対応への調査・研究の推進
- ・光ファイバー網の整備促進
- ・圏域住民の情報リテラシー向上

- ・ごみの減量化の推進
- ・リサイクル活動の推進
- ・持続的な適正処理体制を維持するための管理体制の構築

- ・排水設備の普及促進
- ・屎尿処理施設への計画的な施策の実施

- ・豊かな水環境を保全し、うるおいのある生活環境の確保
- ・新川地域の水の豊かさと水文化の継承

- ・治山・治水対策の推進
- ・防災対策の推進
- ・消防・救急対策の推進
- ・日常生活の安全確保

II. 助けあい、支えあう、温かな地域社会の形成

- 1. いきいきと暮らし続けるための保健・医療体制の充実
- 2. 互いに支えあう地域福祉体制の充実

- ・圏域の総合的な健康づくり支援体制の確立
- ・広域的な医療提供体制の充実
- ・地域の保健・医療・福祉を担うスタッフの確保

- ・地域の福祉意識の高揚
- ・地域福祉を支える組織、人材の育成・活用
- ・生活環境のバリアフリー化の推進
- ・新川荘の利用の促進

III. 郷土に誇りをもって、明日の地域を支える人づくり

- 1. 明日の圏域を担う人材の育成
- 2. 誰もが親しめる生涯スポーツの振興
- 3. 地域の魅力を発揮する広域的、国際的交流振興
- 4. みのりある男女共同参画の推進

- ・圏域のアイデンティティを育む教育活動の実施
- ・生涯学習機能の充実
- ・教育文化施設などの広域利用の促進

- ・スポーツ・レクリエーションの参加機会の拡大
- ・指導者の確保、育成と自由に指導、活動できる環境づくり
- ・スポーツイベントの誘致推進

- ・圏域の情報発信の充実
- ・広域的、国際的コンベンション、イベントなどの誘致推進
- ・来訪者や外国人が訪れるやすい環境整備

- ・男女共同参画の意識啓発
- ・女性の社会参加の機会の拡充
- ・仕事と家庭生活が両立できる環境づくり

IV. 地域資源を活かし、交流を進め、いきいきした産業活動の振興

- 1. 郷土の特色を活かす農林水産業の振興
- 2. 圏域の特性を活かした工業の振興
- 3. 生活の利便を担い、にぎわいを演出する商業の振興
- 4. 恵まれた資源を結びつけ活かす観光交流の振興

- ・担い手の育成・確保
- ・生産基盤・経営基盤の整備
- ・流通ルートの確立
- ・「都市との共生・対流」の取組による振興

- ・優れた中小企業群の技術力向上のための環境整備
- ・先端技術産業をはじめとした企業誘致のための環境整備
- ・新産業創造、新規事業、新分野進出への支援体制の確立

- ・中心市街地、中心商店街の活性化に向けた取組の推進

- ・広域観光ルートの充実、強化
- ・受入態勢の整備と情報発信の充実
- ・農林水産業・工業・観光の連携による内発型の産業振興と観光交流基盤・施設などの整備